

「第39回 全国青年の集い2025 in 山梨 健康経営大賞」

吉村アドバイザーフィードバックシート

吉村健佑氏：精神保健指定医・労働衛生コンサルタント・公認心理師・
千葉大学医学部附属病院 特任教授・産業医・
全法連青連協健康経営プロジェクトアドバイザー

対象：ファイナリスト青年部会・部会員企業

【部会員企業】

(県連・単位会)	良かった点・評価できるポイント	今後の取り組みに向けてのアドバイス
サトミ紙工株式会社 (岡山・津山)	身体面の健康においては、ストレッチ習慣の定着、LINE WORKS を活用した健康アドバイスの提供、ランチ会の実施など、日常的に取り組みやすい施策が効果を上げています。一方、心の健康面では、互いを承認し合う習慣づくり、誕生日会の開催、ありがとうカードの活用など、職場内のポジティブなコミュニケーションを促進する取り組みが実施され、いずれも大きな費用を必要とするものではありませんが、確実に従業員の行動変容を生み出し、結果として薬の服用減少や欠勤の減少といった健康改善につながった素晴らしい取り組みです。	将来的には、外部専門家を招いた勉強会の開催や、地域イベントとの連動など、社外とのつながりを創出する取り組みを進めると、新たな刺激や学びが社内に還流します。また、これまで実施してきたマネーセミナーや人生設計支援に加え、キャリア開発やスキルアップ研修といった成長支援プログラムを組み込むことで、社員が長期的に成長できる仕組みとなり企業の採用力や定着力の向上にも寄与するものと考えられます。